



富山県SDGs宣言実施状況報告書



令和8年4月1日

企業・団体名 豊富産業グループ

代表者名 代表取締役会長 高倉 可明

富山県SDGs宣言において宣言した取組みの実施状況について、下記の通り報告します。

記

1 取組み期間 令和7年4月1日（宣言日又は令和7年4月1日）～令和8年3月31日

2 取組みの実施状況

No.	SDGsの達成に向けた目標と取組の実施状況
1	【目標】 リサイクルの再資源化率100%を目指す
	【実施状況】 リサイクル再資源化事業は、関連事業者との連携協力でほぼ再資源化が可能となった。しかし素材の中には循環できないものもある。引続き協力事業者などと協力して開発に力を入れていく。
2	【目標】 グループ各社の環境重視構造へ再構築
	【実施状況】 各事業所に「省エネ主任」を設置。空調機などの温度設定を確認している。また、工場にソーラーパネルを設置。また別工場でもソーラーパネルを準備している。
3	【目標】 当社の特許や技術力で社会貢献
	【実施状況】 創業以来、効率的な作業実地に関係する多数の特許を取得。大型航空機解体を何台も解体してきた。新たな特許を取得し世界貢献していく。

※宣言日(ウェブサイト掲載日)から3か月に満たない場合は、翌年度からの報告となります。